

主題：信徒

メッセージ 19

信じること——神が新約エコノミーを遂行される唯一の道

聖書：ガラテヤ 1:23. 2:16, 20. 3:2, 5-9, 14, 22-26. 5:6. 6:10

I. 神のエコノミーは信仰の中にあります—— I テモテ 1:4 :

- A. 神の新約エコノミーは信仰の中にある事柄、すなわち、信仰の領域 (sphere) と要素の中にある事柄、キリストを通して神の中にある事柄です。
- B. 神の新約エコノミーは、神ご自身を選びの民の中に分与することであり、それは、天然の領域 (realm) の中にあるのではなく、律法の働きの中にあるのでもなく、霊的な領域 (sphere) の中にあります。わたしたちは、キリストを信じることによって再生されることを通して、新創造となります——ガラテヤ 6:14-15. 3:23-26 :
 - 1. 信じることによって、わたしたちは神から生まれて、彼の子たちとなり、彼の命と性質にあずかって、彼を表現します—— 26 節. ヨハネ 1:12-13. II ペテロ 1:4.
 - 2. キリストを信じることによって、わたしたちはキリストの中へと入れられ、彼のからだの肢体となり、彼であるすべてに分を持って、彼を表現します——ヨハネ 3:15. ローマ 12:4-5.

II. ガラテヤ人への手紙が啓示しているのは、信じることが、神が新約エコノミーを遂行される唯一の道であるということです—— 2:16, 20. 3:2, 5-9, 14, 22-26. 5:5-6. 6:10 :

- A. 信じることは、神の新約エコノミーにおいて、人が神と接触するための唯一の要求です——ヘブル 11:6. ヨハネ 3:18. ガラテヤ 2:16。
- B. 信じることは、神が新約において、彼の民を取り扱う基本的な原則です—— 3:2, 5, 22-25。
- C. 新約において、信じることには神聖な面と、人の面との両方があります。なぜなら、それは神の側にあることと、わたしたちの側にあることを暗示するからです—— 1:23 :
 - 1. 神の側では、23 節における信じることが暗示しているのは、神が御子を地に遣わされたことと、キリストが十字架上で死んで、贖いを達成されたこと、彼が葬られて、復活されたこと、復活において、彼が神聖な命を解き放ち、命を与える霊と成られたことです。それらはすべて、神が彼を信じるすべての人たちの中へと入って、彼らの命、恵み、力、すべてとなるためです——ヨハネ 3:14-16. I コリント 15:45 後半. II コリント 13:14。
 - 2. わたしたちの側では、信じることは、聞き、評価し、呼び求め、受け取り、受け入れ、結び合わされ、あずかり、享受し、喜び、感謝し、賛美し、あふれ流れることと関係があります——ガラテヤ 2:20. I テサロニケ 5:16-18. エペソ 5:20. ヘブル 13:15。
- D. 信仰は来て、現されました——ガラテヤ 3:22, 25 :
 - 1. 信仰はキリストが来るまでは、現されませんでした——ヨハネ 1:12. 3:16, 18。

2. 信仰が来たということは、手順を経た三一の神が恵みとして来たということですから—— 1:16-17。
- E. ガラテヤ人への手紙第 2 章 16 節と 20 節における信じることは、わたしたちの中のイエス・キリストを信じることを指しています。それは信じることになり、それによってわたしたちは彼を信じます：
1. キリストはわたしたちの中で信じることになりました。それによって、わたしたちは彼を信じます。これが彼を信じることであり、それはまた彼に属する信じることでもあります。
 2. 「イエス・キリストを信じること」とは、信じることを通しての彼との有機的な結合を示します—— 16 節。
 3. わたしたちはキリストを信じることに基づいて義とされます—— 16-17 節。
 - a. 信じることを通して、わたしたちはキリストと結合せしめ、彼と一になります——ヨハネ 3:15。
 - b. わたしたちのキリストとの有機的な結合の手段によって、神はキリストがわたしたちの義であると認めることができます。この方法でのみ、わたしたちは神によって義とされることができます——ガラテヤ 2:16-17. 3:11。
 - c. わたしたちがキリストを信じるなら、わたしたちは神の御前で完全に義です。そして、神はこの信じることを義と認められます。
 4. 神の御子を信じることは、わたしたちの中のイエス・キリストを信じることを指しています。それは信じることになり、それによってわたしたちは信じます。—— 2:16, 20. 3:22. ローマ 3:22, 26。
- F. その霊を受け入れることと、その霊の供給の両方は、信仰、すなわち、十字架につけられ、栄光化されたキリストにある信仰を聞くことに基づいています。——ガラテヤ 3:2, 5。
- G. 信じることに基づいている者は、アブラハムの子たちであり、信じることの父である、信じるアブラハムと共に祝福されます—— 6-9 節。
1. 信じることは原則であり、それによって神はアブラハムを取り扱われました——ヘブル 11:8-9。
 2. 新約のエコノミーは、神がアブラハムを取り扱われることの継続です。新約の信徒はすべてこの継続の中にいるべきです——ローマ 4:12。
 3. 「信じることに基づく」ことは、信じることを原則とすることを意味します——ガラテヤ 3:7-9。
 - a. わたしたちが行なうすべてのことは、この原則を保つことであるべきです。
 - b. 信じることによって、わたしたちはキリストに来て、彼を受け入れ、彼と一になります。
- H. キリスト・イエスを信じることは、神がアブラハムに約束された祝福の中へとわたしたちをもたらします。それは、約束されたその霊です—— 14 節。
1. わたしたちは大きな祝福を受けました。それは、三一の神、すなわち、父、子、霊であり、手順を経た、すべてを含む命を与える霊であって、わたしたちの享受のために最も主観的な方法でわたしたちの中に住んでおられます。

2. その霊は、複合の霊であり、実は肉体と成ること、十字架、復活、昇天、降臨を通して、彼の三一において手順を経た神ご自身です。それは、わたしたちが彼をわたしたちの命またすべてとして受け入れるためです。
- I. キリストを信じることは、信徒を神の子たちとします。信じることを通してわたしたちはキリストと一体化されます。それは彼の中でわたしたちが子たる身分を受けするためです—— 26 節. 4:6。
- J. 信心は愛を通して働いて、神の定められた御旨を成就します。すなわち、彼の団体の表現のために神の子たる身分を完成します—— 5:6。
- K. 信仰の家族は、キリストを信じることを通して、神の子たちである者すべてから成っています—— 6:10. 3:26 :
1. この家族は大きな家族であり、この家族の名前は「信仰」です。
 2. わたしたちはみな信仰の家のメンバー、信徒の家族、すなわち、彼の言葉を通して神の中で、この信仰の家の信徒です。